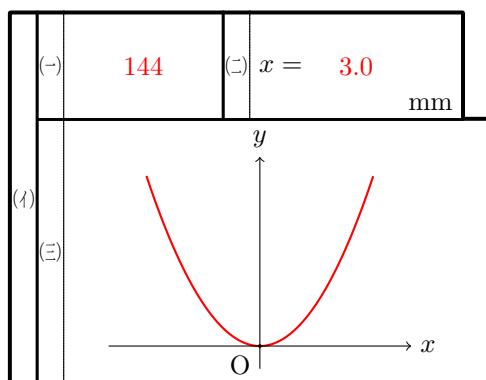


(一)	ア	(二)	人物： 松尾 芭蕉	作品： 奥の細道				
(三)	つわもの	(四)	ウ	(五)	エ	(六)	片雲の風	(七)
(八)	李白の著名な詩を元にした「月日は百代の過客」という表現を引いて旅に主題を仄めかしつつ、滑らかに自身の紀行文に主眼を移す役割。						春夜宴桃李園序	
(九)	道祖神の招き							



(一)	④	①	②	③
(二)	●	①	②	③
(三)	④	①	②	③
(四)	⑦	④	●	⑤
(五)	⑦	●	④	⑤
(六)	⑦	①	●	⑤
(七)	⑦	④	⑦	●
(八)	⑦	④	●	⑤